

# aiZumi



広報あいずみ

1

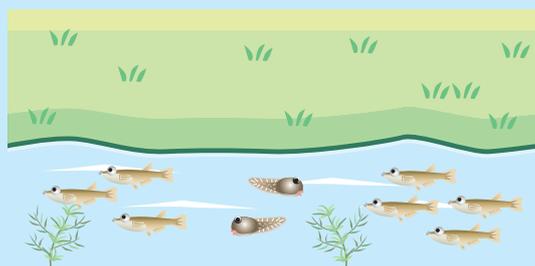
平成18年1月15日 No.736

編集・発行／〒771-1292 徳島県藍住町企画調整課 Tel : 088-637-3124 (毎月15日発行) 印刷／株式会社 栄青写真社



## 今月の主な記事

- 新年のあいさつ・12月議会…………… P2～3
- 一般会計決算報告…………… P4～6
- 確定申告・特別控除の説明会…………… P8
- 守れ人権 許すな差別…………… P11
- 情報NOW…………… P12～20
- こんにちは赤ちゃん・おくやみ申し上げます…………… P19



年頭にあたり 藍住町長 石川 智能

新年明けましておめでとうございませう。平成十八年の輝かしい新春を迎え、皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

私こと、昨年十一月の町長選挙におきましては、皆様方の温かいご支援を賜り、無投票当選の栄をお与えいただきましたことに、厚くお礼申し上げます。感激とともに責任の重大さに身の引き締まる思いであり、藍住町のさらなる発展のために精一杯の努力をさせていただきます。

さて、いま我が国においては、長引く不況を背景とした厳しい雇用情勢や少子高齢化への対応、地球環境の保全など、あらゆる分野において変革期・転換期を迎えています。

本町では、逼迫した財政状況を克服するため、二昨年に町民委員会からいただいた提言を基に行財政改革大綱を策定し、町民の皆様にも本町財政の実態を説明するとともに、改革を推進してまいりました。職員や議員の皆様からも給与や報酬の五%カットに協力をいただき、公共施設の民間委託にも踏み切ることができました。

この結果、本町の未来に一条の光明を見出すことが出来るようになったのではないかとの思いもしています。

しかしながら、国の三位一体改革や構造改革、あるいは地方分権の施策は一段と強化されており、財政健全化への手綱は決して緩めることができない状態であることに変わりはなく、収支均衡の行財政運営の確立に向け、

引き続き改革に取り組んでまいります。

こうした中においても、住民生活に密着した施策は積極的に進めていかなければなりません。

今後三十年以内に五十%以上の確立で発生するといわれる南海・東南海地震対策については、本年度から木造住宅の耐震診断助成事業を開始しましたが、来年度は、これに加えて耐震改修への助成制度も導入したいと考えています。また、自主防災組織の育成・拡充に力を入れてまいります。

産業経済の面では、徳島北環状線の徳命地区で大型店舗等の進出が目覚ましくなっており、これまで以上に町民の優先雇用を働きかけてまいります。一方、農業においても、農協や普及所と連携して農業後継者が育ちやすい環境をつくってまいります。

環境対策では、リサイクルや分別の徹底を図り、ゴミの減量化を一層推進してまいります。また、役場においては昨年からのノーリーダーの設定やエコスタイルによる冷暖房温度の抑制等、CO<sub>2</sub>削減にも取り組んでおり、広く町内企業にも普及できればと思っております。

道路整備においては、懸案でありました笠木交差点改良について、現在工事を実施しており、三月中には開通する予定となっております。通学道路や生活道路の整備には今後も意を払ってまいりますと存じます。

福祉と教育の面では、昨年四月に七つの児童館を社会福祉協議会に委託しており、子供と高

齢者との世代間交流や地域の連帯感を培う場として活用されるよう進めてまいります。

社会教育においては、平成十九年に行われる国民文化祭に向けて、文化協会や各種団体の協力をいただき、阿波藍と勝瑞城館跡を中心に全国に誇る本町の文化遺産を発信できるよう取り組んでまいります。

また、生涯学習や生涯スポーツにも力を入れていかなければなりません。総合型地域スポーツクラブの活用などを通じて「健康あいずみ」の町づくりを進めてまいります。

今後の町づくりの目標となる「第四次藍住町総合計画」についても、三月の策定に向けて現在作業を進めているところで、

今後とも、全ての町民が豊かな自然と歴史・文化を有する藍住町に誇りが持てるよう、活力に満ちた藍住町を目指して懸命に取り組んでまいり所存でありますので、皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

最後になりましたが、町民の皆様にとつて、新しい年が幸せな年でありますことをお祈りし、年頭のご挨拶といたします。

新年のお慶びを  
謹んで申し上げます



12月議会



平成17年第4回議会定例会は平成17年12月9日に開会し、町長提案11議案と議員提案1議を原案どおり可決し、20日に閉会しました。

平成16年度一般会計歳入歳出決算を認定

〈9日 上程議案等〉

- ◆平成16年度藍住町一般歳入歳出決算の認定(別記報告P4〜P6)
- ◆平成17年度藍住町一般会計補正予算(第3号)の承認(歳入歳出ともに2億2千2百50万円を増額し予算の総額を77億9千2百92万5千円とする)
- ◆平成17年度藍住町国民健康保険事業補正予算(第1号)の承認(歳入歳出ともに2億6千8百89万6千円を増額し予算の総額を23億4千3百75万1千円とする)
- ◆平成17年度藍住町老人保健事業補正予算(第1号)の承認(歳入歳出ともに7百30万7千円を減額し予算の総額を17億4千8百68万8千円とする)
- ◆平成17年度藍住町介護保険事業補正予算(第1号)の承認(歳入歳出ともに3千9百94万7千円を増額し予算の総額を15億5百29万5千円とする)
- ◆平成17年度藍住町藍寿苑介護サービス事業補正予算(第1号)の承認(歳入歳出ともに73万円を減額

# 新年を迎えて 藍住町議会議長 藤川安夫

新年あけましておめでとうございませう。

平成十八年の輝かしい新春を迎えられました町民の皆様、心よりお慶びを申し上げます。

また、昨年中は、議会運営に對し、皆様方の温かい御支援をいただきましたこと厚くお礼申し上げます。

昨年は、藍住町が誕生して五十年を迎え、四月二十九日には盛大に町制施行五十周年記念式典が開催されました。また、戦後六十年となる、節目の年でもありました。

この五十年間、藍住町は飛躍的な発展を遂げてきており、現在、人口32,534人、平均年齢39.20歳と、活気ある県下有数の町となっております。

今日の藍住町の発展に對する町民の皆様のごこれまでの御尽力、また、町行政への御支援・御協力に對しまして、改めてお礼を申し上げます。

一つの大きな節目が過ぎ、藍住町として五十一年目を迎える平成十八年は、これからの藍住町を第一歩ともいえます。町の現状を見つめ直し、今後の姿、あり方を考え、住みよい、また、安心して暮らせる町づくりのための、未来への方向付けを行う機会であります。

今、長引く景気の低迷、少子高齢化の進展、地方分権の推進と、社会や地方自治は大きく変わろうとしており、厳しい財政状況を強いられる中で、地方の自立に向けた方策や行財政改革が強く求められているところであります。

今、藍住町も町を挙げて行財政改革に取り組んでいる最中であります。

行政のスリム化、効率化、財源の確保等により、収支均衡の取れた行財政運営を目指しております。しかしながら、こうした中におきましても、確実に進んでおります少子高齢化対策をはじめ、教育・文化や福祉の充実、生活環境の整備などに取り組みでまいらなければなりません。

特に、南海・東南海地震も予想される中で、防災対策、全国的に大きな問題となっており、子どもへの安全対策は早急に取り組まなければなりません。

また、ごみ処理対策や現在、着工しております下水道事業等の生活環境整備、国指定史跡の勝瑞城跡整備等直面する多くの課題もあります。

安心・安全で住みよい町づくりに取り組んでまいるとともに、これからの藍住町発展のため、住民生活の安定のため、行財政改革を成し遂げ、真の地方自治確立も図ってまいらなければなりません。

地方自治にとって、大きな変革の時代であり、また、非常に厳しい財政状況下、議会の果たす役割も益々重要となっております。

大きな節目を過ぎ、新たな第一歩となる新年を迎えたことを、これからの藍住町の方角付け、また、より良い地方自治の確立の契機として捉え、議会議員一同、藍住町発展のため、そして町民の皆様への付託にこたえるべく、取り組んでまいる所存であります。

今後とも、皆様の御支援、御

協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、この一年が町民の皆様にとりまして、すばらしい年であり、ますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

## 今年もよろしくお願いたします

- 藍住町議会議長
- 藍住町教育委員会
- 藍住町農業委員会
- 藍住町監査委員会
- 藍住町固定資産評価審査委員会
- 藍住町社会福祉協議会
- 藍住町民生委員協議会
- 藍住町選挙管理委員会
- 藍住町明るい選挙推進協議会
- 板野東部消防組合
- 藍住町役場職員一同

し予算の総額を3億1千7百3万1千円とする) ◆平成17年度藍住町住宅新築資金等貸付事業補正予算(第1号)の承認(歳入歳出ともに53万3千円を増額し予算の総額を999万3千円とする) ◆藍住町特別会計条例の一部改正(特別会計のうち広域簡易水道事業会計を水道事業会計に名称を変更し、住宅新築資金等貸付事業を一般会計に統合するため削除する) ◆藍住町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正(一般廃棄物の収集・運搬業及び処分業の許可をする際に、1件につき1万円の手数を徴収する) ◆徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の変更並びに徳島県市町村総合事務組合規約の変更(市町村合併により、徳島県市町村総合事務組合から那賀川町、羽ノ浦町等が脱退することに伴う数の減少及び4月1日から滞納整理等に関する事務を新たに

共同処理すること。また、徳島市・鳴門市・小松島市が加入することに伴う規約の変更) ◆徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合を組織する地方公共団体の数の減少及び徳島県市町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更(市町村合併により、3月19日に那賀川町、羽ノ浦町が組合から脱退することに伴う数の減少及び規約の変更)

### 〈15日 一般質問〉

小川幸英議員、永浜茂樹議員、喜田敏夫議員、西岡恵子議員、林茂議員の5氏が登壇し、行政一般に関する質問を行いました。(二般質問と答弁内容は、2月発行の「議会だより」に掲載の予定です。)

### 〈20日 追加提案等〉

◆最低保障年金制度の創設を求める意見書(議員提案)

平成16年度まちの台所

# 一般会計 歳入 歳出 決算報告

## 歳入 81億6,245万円

## 歳出 79億7,745万円

### 実質収支に関する調査

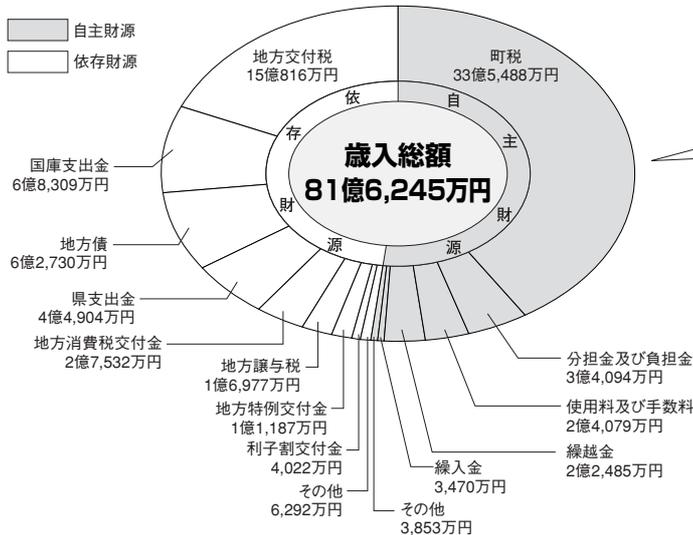
区 分		金 額
歳 入	総 額	8,162,459,455円
歳 出	総 額	7,977,451,413円
歳 入	歳 出 差 引 額	185,008,042円
翌年度へ 繰越すべき財源	(1) 継続費通次繰越額	0円
	(2) 繰越明許費繰越額	26,122,000円
	(3) 事故繰越し繰越額	0円
	計	26,122,000円
実 質	収 支 額	158,886,042円
実質収支のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額		15,889,000円

平成16年度の一般会計決算がまとまり、平成16年第4回藍住町定例議会において審議され、12月20日に原案どおり認定されましたので、その概要を報告(公表)します。

歳入、歳出差引額は、1億8,500万円であり、実質収支は翌年度への繰越額2,612万円を除いた1億5,888万円です。

この額の10%である1,588万円を財政調整基金に積立をし、1億4,299万円を平成17年度へ繰越しました。

## 一般会計歳入



### 町税の内訳

町民1人当たりの町税負担額 (104,021円)

町民税・・・14億2,397万円 1人当たり 44,151円	固定資産税・16億3,801万円 1人当たり 50,788円
軽自動車税・・・5,595万円 1人当たり 1,735円	町たばこ税・・・2億3,694万円 1人当たり 7,347円

### ◇地方交付税 15億816万円

地方公共団体の財政需要に即した必要な財源を確保するために、国民の負担する税を国と地方公共団体がそれぞれの財政需要によって配分することにより地方公共団体の財源の均衡化と財源の保障を行う制度

### ◇地方債 6億2,730万円

事業を行おうとする際、また財源不足をきたす場合、とくに一時に多額の資金を要するとき、これを特殊の機関によって調達し、一定の約束のもとに将来、税その他の収入をもって返済する義務を負うものをいう。地方債の機能として、財政支出と財政収入の年度間調整、住民負担の世代間の調整、国の経済政策との調整等もある

### ◇国庫支出金 6億8,309万円

地方公共団体の支出する特定の経費に対して国の負担する支出金

### ◇地方消費税交付金 2億7,532万円

消費譲与税に代えて創設され、都道府県間で精算を行った額の2分の1を、各市町村に対し一定の基準に応じて、県より交付される

### ◇分担金及び負担金 3億4,094万円

給食負担金、保育所運営費負担金、老人保護措置費入所者負担金及び市町村負担金、身体障害者更正援護施設入所者負担金等

### ◇県支出金 4億4,904万円

地方公共団体の支出する特定の経費に対して県の負担する支出金(県を通じて支出される国庫支出金も含まれる)

### ◇繰入金 3,470万円

特別会計からの繰入金と基金からの繰入金

### ◇繰越金 2億2,485万円

### ◇使用料及び手数料 2億4,079万円

住宅使用料、幼稚園授業料、福祉センター・女性センター使用料、戸籍・事務・税務手数料、督促手数料等

### ◇利子割交付金 4,022万円

利子割額に相当する額の5分の3を、各市町村にかかる個人県民税収入額の割合に応じて、県より交付される

◇地方譲与税

1億6,977万円

地方税収入の1つで、もともと国税として徴収され地方公共団体に譲与される

- 自動車重量譲与税 8,763万円
- 地方道路譲与税 3,131万円
- 所得譲与税 5,083万円

◇地方特例交付金

1億1,187万円

平成11年度に創設され、恒久的な減税に伴う減収の一部を補てんするため、地方税の代替的性格を有する財源として交付することとされたもので、普通交付税の交付・不交付を問わず交付される

◇その他

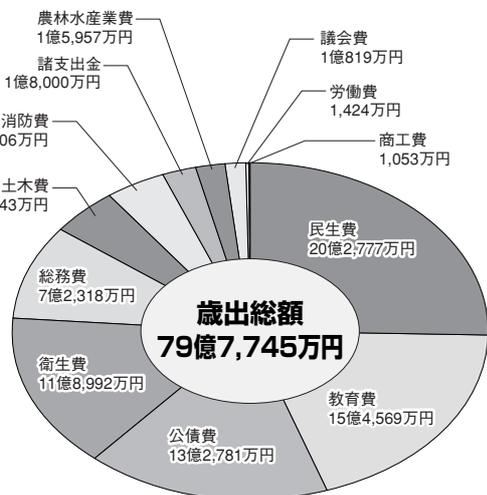
1億146万円

- 自動車取得税交付金 4,549万円  
県税の目的税として、道路に関する費用に充てるために創設されたもので、市町村には税額の100分の95の70%相当額が交付される
- 配当割交付金 585万円  
株式等の配当等に課税される配当割について、その3分の2相当額が交付される
- 株式等譲渡所得割交付金 679万円  
株式等譲渡所得等に課税される株式等譲渡所得割について、その3分の2相当額が交付される
- 交通安全対策特別交付金 479万円
- 財産収入 1,163万円
- 寄付金 218万円
- 諸収入 2,472万円

一般会計歳出

町民1人当たりの決算額

教育費 .....47,925円	民生費 .....62,873円	衛生費 .....36,895円	公債費 .....41,170円
総務費 .....22,423円	土木費 .....11,269円	消防費 .....10,141円	農林水産業費 .....4,948円
議会費 .....3,355円	労働費 .....442円	商工費 .....326円	諸支出金 .....5,581円



◇民生費

20億2,777万円

町民が一定の水準の生活と安定した社会生活を保障するのに必要な経費であり、具体的には社会福祉、身体障害者、高齢者、児童福祉、災害救助関係の経費

- 社会福祉費 2億2,607万円
- 老人福祉費 5億5,188万円
- 身体障害者福祉費 3億4,654万円
- 児童福祉費 8億5,450万円
- 国民年金事務取扱費 1,398万円
- 災害救助費 —
- 住民福祉費 837万円
- 介護保険円滑推進事業費 2,643万円

◇衛生費

11億8,992万円

住民が健康にして衛生的な生活環境を保持するための経費で、具体的には保健衛生、ごみ、し尿の処理にかかる経費、公害対策費等

- 保健衛生費 2億2,456万円
- 清掃費 9億6,530万円
- 公害対策費 6万円

◇公債費

13億2,781万円

15年度までの借入金に対する元金、利子及び償還手数料支払額

◇教育費

15億4,569万円

教育委員会、小・中学校、社会教育等すべての教育関係の費用

- 教育総務費 8,749万円
- 小学校費 1億2,862万円
- 中学校費 8,433万円
- 幼稚園費 2億7,750万円
- 社会教育費 1億6,106万円
- 文化費 4億821万円
- 体力づくり費 5,933万円
- 学校給食費 3億3,915万円

◇土木費

3億6,343万円

土木関係人件費、土木共通事務等に要する経費並びに道路橋梁費、河川費、都市計画費、災害土木関連費等

- 土木管理費 9,158万円
- 道路橋梁費 1億5,936万円
- 河川費 1,324万円
- 都市計画費 4,192万円
- 住宅費 5,733万円

◇総務費 7億2,318万円

行政の管理業務、企画調整業務、財政・財務管理に要する経費、戸籍、統計、広報、徴税、選挙、交通安全等に要する経費

■総務管理費	5億1,708万円
■徴税費	1億4,901万円
■戸籍住民基本台帳費	4,330万円
■選挙費	1,114万円
■統計調査費	190万円
■監査委員費	75万円

◇農林水産業費 1億5,957万円

農業委員会費、農業対策の事務の組織等の一般的行政経費、農業振興指導に関する事項で生産及び出荷対策、農業土木、農業構造改善、畜産振興等の経費

◇消防費 3億2,706万円

松茂町、北島町、藍住町が組織する板野東部消防組合の負担金の他、消防施設や災害対策の経費

◇議会費 1億819万円

議会活動に要する経費で、主に議員の報酬及び費用弁償、委員会の運営費及び分担金等

◇労働費 1,424万円

労働者のための各種施設（勤労婦人センター、勤労青少年ホーム、体育センター）の管理に要する経費、各種講座等経費

◇商工費 1,053万円

商工業の振興、その他観光事業等の経費

◇諸支出金 1億8,000万円

事業目的の積立金や定額の資金を運用する目的の積立金等

※町民1人当たりの町税及び支出は平成17年4月1日現在の人口32,252人によります。  
※表示金額未満の端数処理の都合で、各項目の額と総額が一致しない場合があります。

歳出の性質別内訳（平成16年度普通会計決算）

投資的経費（普通建設事業費）	10億6,121万円	投資的経費13.5%
人件費	20億2,343万円	義務的経費49.2%
扶助費	6億2,875万円	
公債費	12億1,595万円	その他の経費37.3%
物件費	16億440万円	
維持補修費	6,387万円	
補助費等	5億1,921万円	
積立金	1億9,973万円	
投資・出資及び貸付金	112万円	
繰出金	5億4,395万円	

主な財政指数等（平成16年度普通会計決算）

経常収支比率	経常的な経費のために、経常的な一般財源がどれだけ充てられたかを示す比率です。この比率が低い団体の財政構造は、弾力性があると考えられ、普通70～80%が標準的とされています。	87.4%
公債費比率	標準的な状態で通常収入されるであろう経常的な一般財源総額に占める公債費（借入金の元金と利子の支払いに要する経費）の一般財源所用額の比率です。この比率が高い団体については公債費の増加に歯止めをかけ財政構造の健全性を確保する必要があります。	18.5%
起債許可制限比率	公債費比率と同様の意味を持つ比率ですが、公債費のうち普通交付税により補填されるものを除いて計算したもので、通常3か年度の平均値を使用します。この比率が20%以上の団体については、原則として一定の地方債が許可されないものとされています。	11.0%
財政力指数	基準財政需要額（その地方公共団体が合理的かつ妥当な水準の行政を行い、又は施設を維持するために必要な財政需要の額）に対する、基準財政収入額（その地方公共団体が通常標準的に徴収し得るであろうと考えられる税収入の75%と地方譲与税の合計額）の割合で、通常3か年度の平均値を使用し、地方公共団体の財政力の強弱を示す指標として用いられます。	0.667
標準財政規模	その地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的な一般財源の規模を表します。これは、標準的な行政活動を行うために必要な経常的な一般財源の総額を示すものですので、財政分析や財政運営の指標の算出のために利用されることが多くあります。	52億698万円
積立金現在高		19億6,731万円
地方債残高		88億4,039万円

平成17年度藍住町職員等の給料（報酬）について

（平成17年4月1日現在）

区分	特別職定員数及び職員数（人）	給料（報酬）月額（円）	期末・勤勉手当（※は、期末手当のみ）		
			6月	12月	計
*町長	1	793,000	1.6月	1.7月	3.3月
*助役	2	634,400	1.6月	1.7月	3.3月
*収入役	—	—	—	—	—
*教育長	1	586,800	1.6月	1.7月	3.3月
*議長	1	333,000	1.6月	1.7月	3.3月
*副議長	1	277,500	1.6月	1.7月	3.3月
*議員	18	222,000	1.6月	1.7月	3.3月
職員	299	328,900	2.1月	2.3月	4.4月

（平成16年度及び平成17年度の2年間、財政危機の応急対策として上記基本給料額から町長12%、助役10%、教育長10%、議員5%、職員5%の減額後の額を支給しています。）

- 1.職員の平均年齢は、一般行政職43.1歳 技能労務職48.2歳
- 2.初任給基準（一般行政職）  
大卒:170,700円 短大卒:148,500円 高校卒:138,800円

部門別職員数の状況

（平成17年4月現在:定員管理調査）

区分	職員数（人）		対前年増減数
	平成16年	平成17年	
一般行政部門	185	181	△4
教育関係部門	78	74	△4
水道・藍寿苑他特別会計部門	43	42	△1
合計	306	297	△9

## 藍寿苑へ車イスを贈呈

12月15日、藍住東中学校生徒会(大宗沙織会長)から藍寿苑へ車イス2台が贈られました。

これは、同生徒会がボランティア活動の一環として、アルミ缶回収をして得た収益金で購入、寄贈したもので、今年で7回目になります。

今回の車イスはリクライニング式と、手押し式がそれぞれ1台ずつです。中野施設長ら職員は、「みなさんの善意はありがたい。大事に使わせていただきます。」と、年末のプレゼントに喜んでいました。



## 交通安全功労者賞

12月9日、東京都内で交通対策本部長(猪口邦子内閣府特命担当大臣)の表彰があり、本町から小原要一氏(富吉)が、受賞に輝きました。



これは、内閣府が「地域社会における交通安全思想の普及や交通安全の確保に特に顕著な功績があった方」を対象に表彰を行っているものです。

小原氏は、昭和40年から立哨ボランティアとして自主的に活動され、昭和43年に藍住町交通指導員として委嘱を受けた後も今日まで毎朝園児・児童の通学路に立ち、事故防止のために活動を続けるかわら、交通安全施設の充実を図るため、私財を投じて模擬信号機を藍住町へ寄付され、町内の学校や老人会等で開催される交通安全教室に活用されています。

これら40年の長い間、事故防止を願い続けてこられた地道な活動が評価されたものです。

## 新成人門出祝う 462人が大人の仲間入り

藍住町成人式が1月8日、町民会館で開催されました。

式典では、石川町長から新成人代表の中平早紀さんに、記念品が贈呈されました。続いて、町長や来賓の方々から、祝辞や激励の言葉が贈られました。

多くの方々から祝辞に答え、462人の新成人を代表して、曾場功也さん(写真)が成人としての実感としての実感と決意を力強く述べました。

華やかな振り袖やスーツに身を包んだ新成人が、久しぶりに顔を合わせた友人と記念写真を撮ったり、談笑したり、会場は華やいだ雰囲気になっていました。



## 商工会功労者表彰

12月9日、徳島プリンスホテルで次の方々が永年の商工会活動に対する功績が認められ、表彰されました。(敬称略)

- ◎ 中小企業庁長官表彰 ◇ 山口勝利(商工会理事)
- ◎ 徳島県商工会連合会長表彰 ◇ 上崎武徳(上崎印刷芸社) ◇ 山本浩史(エトワール株)
- ◇ 瀬戸口京美(エトワール株) ◇ 中川功(有)大丸 ◇ 木村早苗(有)四国製本)

## 善意銀行

○ 11月22日、吉田恩様から物品を必要なる方へ

○ 11月28日、コンテナ市組合様から売上金の一部を町福祉のために

○ 12月9日、藍住町グラウンドゴルフ協会愛好会様からホールインワン基金を町福祉のためにと寄贈されました。温かいご芳志に心からお礼申し上げます。

# 確定申告・特別控除の説明会

○公的年金所得のみの方で所得税の確定申告が必要な場合があります

平成17年中の所得が、公的年金所得のみの方で所得税の確定申告が必要な方を対象に次の日程で説明会を開催しますのご出席ください。なお、当日確定申告の受付もあわせて行います。

- 必要書類
- 1 午前9時30分から
  - 2 午後1時30分から

\*午前、午後とも同じ内容ですので、どちらでも構いません。開始10分前までにお越しください。

ところ 福祉センター2階

○必要書類

- 1 源泉徴収票(平成18年1月中に年金の支払先から送付)
- 2 申告で控除できるもの(国保・生命・損害保険料控除証明書等)
- 3 印鑑・本人名義の預金口座番号
- 4 筆記用具
- 5 電卓

\*公的年金所得者で、該当すると思われる方には、別途通知を送付させていただきます。この説明会に出席されない方や、公的年金所得のほか別の所得がある方は、確定申告期間中に申告をしてください(役場での受付は2月16日から3月15日までです)。

なお、公的年金所得者以外の方は、確定申告期間中に相談ください。

○住宅借入金等特別控除の適用を受ける給与所得者の場合

自己が居住するために、住宅ローン等を利用して一定の要件を満たす住宅の新築や増改築、購入をした場合には、その住宅に入居した年から所得税の控除(1年目は確定申告、2年目からは年末調整による控除が可能)を受けることができます。

平成17年分からはじめて住宅借入金等特別控除の適用を受ける給与所得者で、要件に該当する方は、次の日程で説明会を開催しますのでご出席ください。

なお、当日、確定申告の受付もあわせて行います。

ところ 2月9日(木)

○必要書類

- 1 午前9時30分から
  - 2 午後1時30分から
- \*開始10分前までにお越しください。
- ところ 農業振興センター  
大会議室(図書館2階)
- 控除の要件(新築の場合)
- 1 床面積が50㎡以上であること(ただし、併用住宅の場合は居住部分の面積が2分の1以上であること)
  - 2 その住宅の取得等の日から6ヶ月以内に入居し、その年の12月31日まで引き続き居住していること
  - 3 銀行や住宅金融公庫など一定の金融機関または建設業者や公団等の一定の業者から償還期間や賦払期間が10年以上のローンによつて家屋を取得等していること(家屋の取得とともにその家屋の敷地の購入のための借入金等も含む場合があります)

- 4 控除を受ける年の年間所得金額が3,000万円以下であること
- 5 入居した年分および前後2年分の所得税について、居住用財産の特別控除、買い換え、交換などの特例の適用を受けていないこと

○必要書類

- 1 住民票の写し(役場住民課で交付をうけるもの)
- 2 家屋の登記事項証明書(敷地取得のための借入金等が含まれている場合は、土地の登記事項証明書も必要です。)(法務局鳴門支局で交付をうけるもの)
- 3 請負契約書または売買契約書の写し(印紙を貼ったもの・自己で保管しているもの)
- 4 住宅取得資金にかかる借入金の年末残高等証明書(金融機関等から交付をうけるもの)
- 5 源泉徴収票(職場から交付をうけるもの)
- 6 印鑑・本人名義の預金口座番号
- 7 筆記用具
- 8 電卓

\*給与所得者の住宅借入金等特別控除の適用を受ける給与所得者の方で、この説明会に出席されない方は、確定申告期間中に申告をしてください(役場での受付は2月16日から3月15日までです)。

なお、給与所得者以外の方は、確定申告期間中に相談ください。

\*合同庁舎(役場)前の駐車場は混雑が予想されますので、町民プール跡地駐車場または役場職員駐車場をご利用ください。

お問い合わせ

鳴門税務署 個人課税部門

税務課 (☎ 685・4103)  
(☎ 637・3117)



## 「確定申告書作成コーナー」のご利用を

【自宅で、いつでも申告書が作成できます】

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、画面に基づいて、収入金額などの必要項目を入力することにより、申告書等が簡単に作成できます。また、その申告書をカラープリンターで印刷すればそのまま税務署に提出することができます。自宅でも、いつでも税金の計算、申告書の作成ができます。

国税庁ホームページは <http://www.nta.go.jp>

# 確定申告をお忘れなく

## 2月16日～3月15日

○所得税の確定申告と納税は

正しくお早めに  
商売や事業を営んでいる方、給与以外に収入がある給与所得者の方など  
にとつて、一年の総決算ともいえる確定申告の時期となりました。

所得と税額を正しく計算し、申告と納税は期限内に済ませてください。  
税務署は、3月10日ごろから混雑しておりますので、お早めに来署ください。

なお、申告書は、ご自分で書くようお願いいたします。

○還付申告は自分で書いてお早めに  
税金の還付を受けるための申告書は、意外と簡単に書けるものです。

税務署や市町村役場に用意して  
ます「所得税の確定申告の手引き」などを参考にチャレンジしてみまじょう。

なお、申告書は、税務署までわざわざ持参しなくても郵送で提出できます。

また、還付金を受けられるときは、「預貯金口座への振込」が便利です。

税務署では、今月から還付申告の相談に応じています。

受付 午前9時から  
場所 鳴門税務署(鳴門市撫養町南浜字東浜39・3)

お問い合わせ  
鳴門税務署 (☎685・4103)

## あいずみ俳壇

近藤紫水 選

初鶏の 声こだまする 峡の里	奥村 文子
実南天 米寿ことほぐ 宴あり	石川 恭子
元朝や 夢かたる孫 集い來ぬ	小倉 規沙
海峡の 渦漕ぎ分けて 初荷舟	佐藤 一子
餅花や 遠き話を 姉妹	佐藤 幸子
寒の入り どてらの似合う 歳となり	実松 博
干支七度 送り迎えて 明けの春	山本 義女
鯉の子の 日々に育ちて 去年今年	宮本よし子
元旦を 寿ぎ御空 晴れ渡る	秋月 秀峰
初髪 海女淑やかな 妻となり	一宮 チエ子

雑煮箸 両手を合わし 掌をつける  
加章 紫水

## 町内掲示板の場所が変わります。

町内掲示板の場所を、2月1日からこれまでの23箇所から町内各児童館(勝瑞については東保育所東側)と役場前の9箇所に変更します。

これは、既存の掲示板が老朽化していることや箇所数が多いことによる管理面を考慮したうえで、町民のみなさまへの情報伝達は、毎月の広報誌の発行、AIテレビによる広報、インターネットの藍住町公式ホームページでの情報掲載などを行っており、掲示板の役割が少なくなっていることを受けて変更を行うものです。

また、これまでの掲示板は、2月1日以降に撤去の予定です。

### ★新設置場所

- ①東保育所(東側町道)
- ②住吉児童館
- ③江ノ口児童館
- ④西部児童館
- ⑤奥野児童館
- ⑥徳命児童館
- ⑦東中富児童館
- ⑧富吉児童館
- ⑨役場前(従来どおり)

お問い合わせ 総務課(☎637・3111)

## 犬を飼われている方へ 散歩のマナーを 守りましょう。

最近、犬による野菜の被害が発生しています。噛みちぎられたり、ふんのかかった野菜は出荷できません。農家の方にとつて、丹誠こめて育てた野菜は、大切な財産です。常識ある散歩を心がけてください。



## 「農地を貸したい・借りたい」は 農地銀行にご相談を

◎農地銀行とは

町農業委員会、JA板野郡藍園・住吉支所が主体となり、平成14年6月に藍住町農地銀行が設立されました。

農用地の効率的な利用を進めるため、農家の「貸したい」「借りたい」を把握し、貸し手と借り手を結びつける手伝いをしています。

農地銀行についてのお問い合わせ

- 農業委員会事務局(☎637・3121)
- JA板野郡藍園支所(☎692・2621)
- JA板野郡住吉支所(☎692・2231)

## 防災ボランティア研修会 ～聴覚障害者が語るあの時～

と き 1月28日(土)  
 ところ 町福祉センター2階会議室  
 参加費 無料  
 定員 100人  
 主催 藍住町ボランティア連絡協議会  
 後援 藍住町、藍住町社会福祉協議会

\*申し込みは必要ありません。

直接会場へお越しください。

お問い合わせ

〒771-1203 藍住町奥野字矢上前32-1  
 社会福祉協議会 (☎692・9951) (FAX692・1626)

日 程	
13:30	受付
13:50	開会
14:00	防災講話
	演題 「第4のライフライン・災害時の聴覚障害者」(仮)
	講師 岩本 重雄氏 (兵庫県聴覚障害者協会役員)
15:30	フリーディスカッション
16:00	閉会

今回は、みなさまのお住まいの地域で、下水道が整備され、使用できるようになった際、下水道に接続し、使用するまでの方法や費用負担について説明します。

### 1. 受益者負担金制度

下水道の整備には、長い年月と多額の費用がかかります。費用の内訳は、国・県からの補助金や地方債(町の借入金)及び町費でまかなわれます。しかし、下水道の恩恵を受ける方(受益者)は下水道の整備された区域の方に限られるので、下水道の建設費の一部を受益者の方に一度に限って負担していただくという制度が「受益者負担金制度」です。

この、受益者負担金の範囲や金額、納める方法については、今後、町の条例で定めることになります。

### 2. 排水設備の工事

下水道が完成し、汚水が流せるようになると、町はその地域を「処理区域」として公示し、広報等で町民のみなさまにお知らせします。

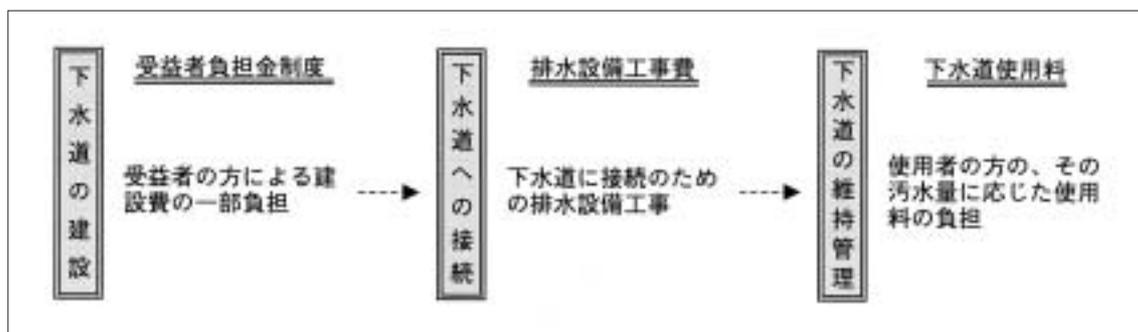
処理区域となると、台所・浴室などの生活排水や、工場・事業所などの排水も下水道へ流すための配水管などの施設(排水設備)を速やかに設置していただくことになります。現在、浄化槽により、トイレ及び生活排水を処理している方も、同様です。

また、くみ取り式トイレを使用している方は、処理区域になった日から3年以内に、くみ取り式トイレを水洗トイレに改造し、「排水設備」を設置していただくことになります。

### 3. 下水道使用料

宅地内の排水設備工事が終わり、下水道の使用を開始されると、使用者の方にその汚水量に応じた下水道使用料をいただくことになります。この使用料は、下水道施設が常に良好に働くよう、下水道管の清掃・修理費、終末処理場での汚水処理費(電気料・人件費・薬品代等)などの維持管理に使われます。

また、下水道使用料の金額については、受益者負担金と同様に今後、町の条例で定めることになります。



このように、下水道の整備には、町民のみなさまのご理解とご協力が必要ですので、今後とも、よろしくお願ひ致します。

※下水道事業についてのお問い合わせ 下水道課 (☎637-3123)

# 川は 生きている

シリーズ⑨

下水道の話④





藍住町のスローガン

# 守れ人権許すな差別

## さん ば そう 「三番叟まわし」を受け継いで

消えた「三番叟まわし」

正月の祝福芸といえは、「太神楽(獅子舞)」「万歳」「春駒」「えびす・大黒舞」が全国的に有名ですが、四国の代表的な祝福芸は「三番叟まわし」です。二つの木箱に三番叟(千歳・翁・三番叟)とえびすの四体の木偶を入れ、木偶遣いと鼓打ちの二人が家々を門付けしました。三番叟とえびすが、「五穀豊穣」「無病息災」「家内安全」や「商売繁盛」を予祝し、新年を迎えた人々に明るい展望と生きる勇氣を与えました。徳島県の正月儀礼として永く定着した「三番叟まわし」は、香川県や愛媛県の正月にも無くしてはならない文化となりました。

福の神を担いで

わたしたちは1995年から、「えびすまわし」「箱廻し」の復活に取り組んでいます。途絶えたものを復活させていく取り組みは、大変でした。県西部で「三番叟まわし」を続けている門付け芸人の師走と出会い、弟子入りさせてもらい、「三番叟まわし」を受け継ぐことができました。師匠の門付けに3年間同行して、木偶を舞わす側と迎える側の深い信頼と関係性を学びました。

えびすの福分け

ね、新正月から旧正月にかけて、現在700軒余りを門付けしています。



門付けを迎える人々

文化伝承活動

2003年度からは、「箱廻し子ども体験教室」を開催し、次世代への文化伝承活動も行っています。木偶で言祝ぐことは難しいですが、迎える文化は残せそうです。迎える文化を途絶えさせないよう、これからは福を運んでいきます。

阿波木偶箱廻しを復活する会 中内 正子

### 人権標語

藍住中学校 生徒作品

- |                |                   |                        |          |
|----------------|-------------------|------------------------|----------|
| 大切な 仲間を守る 勇気持つ | 命の重み 大切にしよう 仲間と共に | 「なくしたい」 あなたの思いが 差別をなくす | 3年 乾 円香  |
|                |                   | 気をつける 心のすみに 差別の気持ち     | 2年 月本 舞  |
|                |                   | 負けないで 心のみにくい 人たちに      | 2年 武知 真生 |
|                |                   |                        | 1年 本田 夢子 |
|                |                   |                        | 1年 大島 茜  |



幼児いきいき健康教室

子どもたちがすこやかに成長していけるよう、食べることの大切さや楽しさについて、この機会に一緒に考えてみませんか。

**日時** 2月17日(金)  
午前10時～11時30分  
午前9時45分から  
**内容** ・バランスのよい食事について  
・保健センター

**対象** 幼児と保護者 20組

**参加費** 無料

**申し込み期間** 1月17日～31日

**主催** 食生活改善推進協議会「藍愛グループ」食育部  
**申し込み・お問い合わせ** 保健センター(☎692・8658)

すくすく子育てベビーマッサージ

**日時** 2月10日(金)  
午前10時30分～11時30分  
**受付** 午前10時15分から  
**場所** 保健センター  
**対象** 生後2か月から生後6か月までの子どもと保護者15組  
**参加費** 無料  
**持ってくる物** バスタオルとフェイスタオル各1枚  
赤ちゃんの水分補給の湯冷まし  
またはお茶等

**申し込み期間** 1月18日(水)～2月3日(金)  
(土・日・祝日を除く)  
**申し込み・お問い合わせ** 保健センター(☎692・8658)



今月の納税

1月は、町県民税(第4期)と固定資産税(第4期)の納付月です。  
**納期限は、1月25日です。**  
納め忘れのないよう注意しましょう。  
口座振替をご利用の方は、前日までに口座へご入金ください。  
税金に関するお問い合わせ  
税務課 (☎637・3117)～8

国保人間ドックで年に一度の健康チェック

国保健康事業では、被保険者の方の健康保持増進のため「日帰り人間ドック」を実施します。病気は進行すればするほど体にも心にも負担がかかり、医療費の額も増大します。定期的な検診により早期発見・早期治療に努めましょう。

- ◎**対象者**  
受診日当日に藍住町国民健康保険被保険者の資格を有する方のうち、平成17年4月1日現在の年齢が35歳以上の方で、17年度の国保人間ドックを受診していない方。  
※原則として国民健康保険税を完納している世帯の被保険者に限ります
- ◎**自己負担金**  
1人 11,000円  
※検査費用37,580円のうち7割相当額の26,580円を助成します。  
なお、希望者については実費で追加検診を受けることができます。
- ◎**申し込み期間**  
1月17日(火)～24日(火)  
午前8時30分～午後5時15分  
※土・日曜を除く
- ◎**持参するもの**  
国民健康保険被保険者証・印鑑  
※町内医療機関希望の方については、申込時に受診希望日をお聞きます

**申し込み・お問い合わせ**  
保健衛生課 (☎637・3115)

実施日程	
委託機関	受診日
農村健康管理センター (阿波病院)	2/16(木)
《町内医療機関》 安芸内科 内科クリニック・オクムラ 香川内科 清水内科 鶴岡内科胃腸科 浜病院 大久保内科 近藤外科内科 森本クリニック	3/1(水)から 3/15(水) (日曜を除く) ※ただし、 病院によっては 実施していない 日があります。

# 第25回 町内マラソン大会

日時 2月5日(日)小雨決行  
\*雨天の場合は12日(日)

集合 スタート 午前8時30分  
午前9時30分から

場所 河川敷運動公園

参加資格 町内在住者及び在勤者

申込締切 1月23日(月)

申込方法 小・中学生は各学校へ、  
高校生以上は直接、教育委員会まで

種目

小学校低学年男女2km

小学校高学年男女3km

中学・高校生男女3km

一般男女3km

40歳以上男女3km

主催 藍住町体育協会

申し込み・お問い合わせ

教育委員会 (☎637・3128)



## 広報あいずみは、

新聞折り込み・郵送でお届けしています。

もし、ご近所で未届けのお宅がありましたら企画調整課(☎637・3124)までお知らせください。



## 老齢年金の「裁定請求書」を 事前送付します。

平成17年10月から、年金を請求する方の利便性の向上と裁定請求もれを防ぐため、老齢基礎年金及び老齢厚生年金の受給年齢を迎える方々に、年金加入記録等をあらかじめ印字した年金の「裁定請求書」や「年金に関するお知らせ」(はがき)を送付することになりました。

### 送付対象者は

老齢基礎年金の受給資格期間(厚生年金に加入した期間、国民年金に加入し保険料納付済及び免除された期間を併せて25年以上)が確認できた方で、次の方に送付されます。

①60歳になられる方で厚生年金保険の加入期間が12か月以上の方

昭和21年1月2日以降に生まれた方から対象となります。

②65歳になられる方で国民年金の加入期間のみ又は厚生年金保険の加入期間が12か月未満の方

昭和16年1月2日以降に生まれた方から対象となります。

### 送付時期は

年金支給開始年齢(60歳又は65歳)の3か月前に送付されます。

### 提出先は

60歳又は65歳の誕生日の前日が年金の受給権が発生する日となります。印字されている年金加入期間を確認し、裁定請求書に必要な事項を記入し添付書類を用意のうえ、誕生日の前日以降に提出してください。

①厚生年金保険や共済組合の期間又は国民年金第3号被保険者期間のある方↓お近くの社会保険事務所  
②国民年金の第1号被保険者期間のみの方↓住民票のある市町村役場

### 25年の受給資格が確認できない方は

「年金に関するお知らせ」(はがき)が送付されます。  
なお、基礎年金番号に登録されていない年金の記録や合算対象期間を加えないと25年に満たない方等には送付されません。

## 20歳になったら国民年金!

成人式を迎えられたみなさん、おめでとうございます。

でとじっています。

国民年金は、日本に住んでいる20歳から60歳までのすべての人が加入する公的な制度です。みんなの将来、自分の未来のために、国民年金に加入し、保険料を納めることは「大人としての責任」です。

保険料の納付は便利な口座振替をご利用ください。  
収入が少なく保険料を納めることが困難な方は、保険料の免除制度をご利用ください。

学生の方は、社会人になってから納めることができる学生納付特例制度があります。

## 2月の年金相談

日時 2月9日(木)

午後1時30分～4時

場所 役場1階住民相談室

社会保険事務所の職員が相談を受け付けます。

年金手帳・基礎年金番号通知書・年金証書などをご持参ください。

## 国民年金についてのお問い合わせ

徳島北社会保険事務所

(☎代)655・2800

住民課国民年金係

(☎)637・3112

健康づくり講習

健康な体づくりのためには、バランスのとれた食生活を送ることが大切です。次のとおり、講習会を行いますので、ぜひご参加ください。

【中部地区】  
 (対象：中部地区にお住まいの方)  
 日 時 2月3日(金)  
 午前10時～午後1時  
 午前9時45分から  
 福祉センター2階  
 内容 場所 福祉センター2階  
 バランスのとれた食事  
 について、調理実習

準備するもの  
 エプロン、三角きん、タオル  
 担当 25人(申込順)  
 中部保健栄養推進員

【東中富地区】  
 (対象：東中富地区にお住まいの方)  
 日 時 2月8日(水)  
 午前11時45分～午後1時  
 午前11時30分から  
 内容 場所 東中富老人憩の家  
 バランスのとれた食事  
 について、健康料理の  
 試食  
 担当 20人(申込順)  
 東中富保健栄養推進員

【東部地区】  
 (対象：東部地区にお住まいの方)  
 日 時 2月19日(日)  
 午前11時～午後0時30分  
 午前10時50分から  
 内容 場所 東部老人憩の家  
 バランスのとれた食事  
 について、健康料理の  
 試食  
 担当 30人(申込順)  
 東部保健栄養推進員  
 申込期間 1月17日～27日  
 (土・日を除く)  
 申し込み・お問い合わせ  
 保健センター (☎692・8658)

【東部地区】  
 (対象：東部地区にお住まいの方)  
 日 時 1月23日(月)  
 午後7時30分～9時  
 内容 場所 体育センター  
 ストレッチ体操  
 ラージボール  
 ビンボウリング  
 無料  
 参加 藍住町教育委員会  
 主催 藍住町体育指導委員会  
 申し込み・お問い合わせ  
 教育委員会 (☎637・3128)

藍住ストレッチ  
 体操&ニュースポーツ

こころの相談窓口

◎精神的な病気の相談・就労相談・家族の相談など

◎精神障害者の家族会・作業所について  
 地域生活支援センター虹の里 (☎692・2312)

◎こころの病気・ストレス・悩みなど  
 すみれ・あいずみ作業所 (☎693・0032)  
 保健センター (☎692・8658)

いきいきサロンのご案内

地域のみなさんが健康で活力ある生活を送れるよう、健康チェックや健康体操、お話、レクリエーション等の内容で、各地区老人憩の家で開催します。お気軽にご参加ください。

開催日	曜日	時 間	場 所	内 容	講 師
1月16日	(月)	午前9時30分～11時30分	徳命老人憩の家	楽しく筋力アップ運動	内藤 公子先生
1月16日	(月)	午後1時30分～3時30分	東部老人憩の家	楽しく筋力アップ運動	笠井 仁先生
1月18日	(水)	午前9時30分～11時30分	江ノ口老人ルーム	楽しく筋力アップ運動	深田 比加里先生
1月20日	(金)	午後1時30分～3時30分	東中富老人憩の家	楽しく筋力アップ運動	宮坂 由紀先生
1月23日	(月)	午前9時30分～11時30分	乙瀬老人憩の家	楽しく筋力アップ運動	内藤 公子先生
1月23日	(月)	午後1時30分～3時30分	奥野老人憩の家	楽しく筋力アップ運動・健口体操	内藤 公子先生・ボランティア協力者
1月30日	(月)	午前9時30分～11時30分	住吉老人憩の家	楽しく筋力アップ運動	小橋 実香先生
1月30日	(月)	午後1時30分～3時30分	富吉老人憩の家	楽しく筋力アップ運動	宮崎 秀美先生
2月 6日	(月)	午前9時30分～11時30分	徳命老人憩の家	体力アップ運動・健康食のお話	理学療法士・管理栄養士
2月 6日	(月)	午後1時30分～3時30分	東部老人憩の家	太極拳・オカリナ	ボランティア協力者
2月 8日	(水)	午前9時30分～11時30分	笠木老人憩の家	簡単に楽しめるお茶	ボランティア協力者
2月 8日	(水)	午後1時30分～3時30分	西部老人憩の家	絵手紙を楽しむ	ボランティア協力者

対象者：おおむね60歳以上の方。ご都合のよい会場にお越しくください。(いつでも、どこでも、どなたでも)

内 容：健康チェック・軽体操・お話等を行っています。(参加費無料)

お問い合わせ：基幹型在宅介護支援センター (☎637・3167)

※いきいきサロンに協力していただける方を募集しています。上記支援センターにご連絡ください。

まちの情報は

広報あいずみ 毎月15日新聞折り込みで  
 A I テレビ 1日6回(AIタウン情報)  
 町政だより 毎月第1・3木曜日徳島新聞に掲載(平成18年4月からは第1木曜日だけになります)

ホームページ URL <http://www.town.aizumi.tokushima.jp>  
 E-mail [aizumi@town.aizumi.tokushima.jp](mailto:aizumi@town.aizumi.tokushima.jp)

町立図書館

◆新刊案内◆

■一般書

○「親力」で決まる！

(親野 智可等・宝島社)

○これはすごい！数学が使える人の問題

解決 (柳谷 晃著・丸善)

○現場力 (永井 隆著・PHP研究所)

○NHKためしてガッテン

7歳若返る！新美肌術

(NHK科学・環境番組部・アスコム)

○カポネ (佐藤 賢一著・角川書店)

■児童書

○1年366日のひみつ

(大橋よしひこ画・学習研究社)

○NHK探検ロマン世界遺産

(NHK「探検ロマン世界遺産」

取材班日本放送出版協会)

○あめあがりの名探偵

(杉山 亮著・偕成社)

○シヨラちゃんのスキーだいすき

(中川 ひろたか文・講談社)

○まいごのフォクシー

(イングリ&エドガドーレア文

岩波書店)

※この他にも多数の新刊本がありますので、ご利用ください。

お問い合わせ (☎ 692・0070)

図書館の行事

★おはなし会

毎週日曜日 午後2時から

★あかちゃんの読みきかせ会

毎月第2、第4水曜日

1月25日(水)・2月8日(水)

午前10時30分から

★井読書会

毎月第3木曜日

1月19日(木) 午前10時から

《1月の課題図書》

「少年少女シートン動物記」

白木 茂著

◎図書館休館日のお知らせ

特別整理期間(蔵書点検)のため2月21日(火)～3月1日(水)まで休館させていただきます。

2月のとしよかん

● 休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				



糖尿病予防教室～楽しく続ける健康習慣～

現在、糖尿病境界型の方が急激に増えています。糖尿病境界型とは、今後糖尿病になる可能性の高い状態をいいますが、今の時点で生活習慣を見直し改善することで、進行を防ぐことができます。

生活習慣を振り返るきっかけとして、「糖尿病予防教室」に参加してみませんか。

**対象者** 糖尿病検査の結果「要指導」にあてはまる方(HbA1c5.5%以上6.1%未満)、または糖尿病に関心のある方で、藍住町在住の方

**参加申込** 保健センター(☎692・8658)

**参加費** 無料(第3回では、試食代として300円)

**申込締切** 1月27日(金)

第1回

**日時** 1月31日(火)午後2時～4時  
**受付** 午後1時45分～2時  
**場所** 保健センター  
**内容** ・血圧・検尿・体重測定・体脂肪率測定  
 ・フードモデルの展示  
 ・「今から始める糖尿病対策」  
 徳島大学大学院 教授 吉本 勝彦 先生  
 ・「クイズで見直す! あなたの食生活」  
 町管理栄養士

第2回

**日時** 2月14日(火)午前10時～正午  
**受付** 午前9時45分～10時  
**場所** 福祉センター2階  
**内容** ・フードモデルの展示  
 ・「元気に楽しく動きましょう」  
 四国大学生生活科学部児童学科  
 教授 三浦 祥子先生  
 ・「血圧・血糖・中性脂肪・・・“ちょっと高め”  
 から要注意」保健師

第3回

**日時** 3月3日(金)午前10時～午後2時  
**受付** 午前9時45分～10時  
**場所** 福祉センター2階  
**内容** ・血圧・検尿・体重測定・体脂肪率測定  
 ・フードモデルの展示  
 ・「美味しく楽しく糖尿病予防  
 ～食事と運動元気の基本～」  
 徳島文理大学人間生活学部  
 助教授 森政 淳子 先生  
 ・「手軽で簡単! 健康料理」調理実習・試食  
 ・「楽しく続ける健康習慣アドバイス」保健師

\*2月20日(月)午後から栄養相談実施

\*第2回以降の時間・内容は、多少変更する場合があります。具体的な時間・内容については、第1回終了後、ご案内いたします。

## パソコン講座

パソコンなんて使ったことがないマウスってなに…?これから、パソコンを習いたいんだけど…ワープロに興味があるけど…。表計算に興味があるけど…。初心者を対象にした、パソコン講座を開設します。

受講資格 町内在住又は、在勤者で20歳以上の方(但し学生を除く)

受講期間

曜日	コース	開講時間	開講日
月	基礎①②	①昼の部 13:30～15:30	2月 6,13,20,27
		②夜の部 19:30～21:30	3月 6,13,20,27
金	ワープロ①②	①昼の部 13:30～15:30	2月 3,10,17,24
		②夜の部 19:30～21:30	3月 3,10,17,24
水	表計算①②	①昼の部 13:30～15:30	2月 1,8,15,22
		②夜の部 19:30～21:30	3月 1,8,15,29

コース内容

基礎コース	初心者を対象にしたIT基礎技能講習。パソコンの基本操作、文書作成 インターネットの利用、電子メールの送受信。	合計16時間
ワープロコース	ワープロソフトの基本操作の講習 (Microsoft Word)	合計16時間
表計算コース	表計算ソフトの基本操作の講習 (Microsoft Excel)	合計16時間

※祭日及びコミュニティセンター休館日は休みになります。※Word(ワード)とは、(株)マイクロソフト社が開発したワープロソフトのことです。

※Excel(エクセル)とは、(株)マイクロソフト社が開発した表計算ソフトのことです。

定員 各10人  
 受講料 5,000円  
 教材費 テキスト・フロッピー代(1,900円)  
 受講場所 コミュニティセンター  
 町民情報プラザ  
 申込期間 1月16日(月)～1月23日(月)  
 午前9時～午後5時  
 申込場所 藍住町教育委員会・藍住町コミュニティセンター  
 事務所

※電話で受け付けています

※土曜日・日曜日・祭日も、コミュニティセンターにて受付します。

※定員を超過した場合は、初めての方を優先的に抽選します。

抽選日 1月25日(水)午前10時から

抽選場所 コミュニティセンター研修室

※受講決定者のみ文書にて、1月27日(金)までに通知いたします。

備考 応募者が極端に少ないコースは開催しないことがありますのでご了承ください

お問い合わせ

教育委員会 (☎637-3128)

コミュニティセンター事務所 (☎637-3130)

## 材料(4人分)

里芋	6個
海老	8尾
生しいたけ	4枚
三つ葉	1/3束
大根おろし	1カップ
だし汁	2カップ
みりん	大さじ2
砂糖	小さじ1
薄口しょうゆ	小さじ1
酒	大さじ1
塩	小さじ1/2

## 1人分の栄養価

エネルギー	84kcal
タンパク質	3.7g
脂質	0.2g
カルシウム	27mg
塩分	0.9g

大根は、消化酵素のジアスターゼが含まれ、胃もたれを解消してくれます。ビタミンCも多く、免疫力を強くして風邪にもかかりにくくしてくれます。

① 里芋は皮をむいて水からゆでこぼし、水で洗う。海老は尾を残して、からをむき、背に切り込みを入れ背わたを取り、熱湯に通し、水に取って霜降りにする。生しいたけは、軸を取り、笠の表面に切り込みを入れ、半分に分ける。三つ葉は、適当な長さにする。

② 鍋にだし汁を煮立てて里芋を入れ、調味料を加えて弱火で10分ほど煮る。

## 《作り方》



## ★おすすめの一品料理

里芋と海老のおろし煮

健康づくり応援団  
 食生活改善推進協議会  
 健康づくりの会「藍愛グループ」

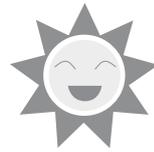
## Let's enjoy「新年パーティ」

藍住町国際交流協会I'sでは、国際交流と親睦を目的に「新年パーティ」を開催いたします。ランチを食べながら、町内外にお住まいの外国の方々と楽しい交流をいたします。どうぞお気軽にご参加ください。

日時 1月22日(日)午前11時～午後1時  
 場所 福祉センター2階  
 内容 ランチ(そば米汁・お弁当・ぜんざい等)  
 バンド演奏、ゲーム、その他  
 参加費 会員300円、一般(小学生以上)500円  
 定員 40人  
 申し込み・お問い合わせ  
 藍住町国際交流協会事務局(社会福祉協議会内 担当:松田)  
 (☎692・9951)(FAX692・1626)  
 E-mail: aizumi\_kokusai@garnet.nmt.ne.jp



## がんばれ健康づくり 見直そう 運動習慣!



からだを動かすことは、ウォーキングやジョギング、テニスなど様々な運動を想像するかもしれませんが、しかし、肉体を使った労働や家事、通勤時の歩行、レジャーなど日常の生活の中の動作(身体活動)も健康づくりには欠かせないものです。

身体活動や運動が不足した状態が続くと、徐々に筋力が低下して足腰が弱くなります。また、免疫力も弱まり、さまざまな病気を招きかねません。そこで、充実した生活を送るためにも、自分にあった適度な運動ができる機会を積極的に生活の中に取り込みましょう。

### 《からだを動かすとこんなにいいことがいっぱい!》

- |                   |                         |
|-------------------|-------------------------|
| ①心疾患予防に効果がある。     | ④筋力の衰えを防ぐ。              |
| ②肥満を解消する。         | ⑤免疫力をアップし、ストレスへの耐性を高める。 |
| ③生活習慣病の危険因子を改善する。 | ⑥適度な疲労で安眠へみちびく。         |



### 《私が運動をしないワケとは!》

#### からだを動かす時間がない場合・・・

運動ではなく、身体活動という観点から毎日していることをちょっと増やして、より活動的な毎日を送りましょう。

#### こんなことから、始めてみましょう

- 家を5分早く出て、歩く距離をのばす。
- 職場の休憩時間に、ストレッチや体操をする。
- エスカレーターやエレベーターを使わない。など



#### からだを動かすのが嫌いな場合・・・

日常の身体活動量を増やすだけでも効果はあります。自分では、運動は苦手だと思っても、何か新しいことにチャレンジすることで、自分の世界が広がるかもしれません。

#### こんなことから、始めてみましょう

- できること、簡単なこと、好きなことから始める。(ウォーキング・ラジオ体操など)
- 基礎から学べるスポーツ教室に参加してみる。
- 運動に早急な効果を求めず、さわやかに感じる気分を大切にする。
- 家事や庭仕事などに積極的に取り組む。など



### 《運動をはじめる前の5つのポイント》

- ①強い痛みのある腰痛や高血圧・糖尿病など運動により症状を悪化させる場合があるので医師と相談してから行います。
- ②何をするか種類を選択する。(自分にあった継続できる運動を見つけましょう。)
- ③どの程度するか決める。(じんわり汗ばむくらいの運動の強さがいいでしょう。)
- ④何分するかを決める。(運動開始してから20分くらいで脂肪燃焼効果がおおきくなりますが、継続することが大切です。5分からでも無理せず自分にあった時間で取り組みましょう。)
- ⑤何回するかを決める。(週2回以上運動をすることが望ましいといわれていますが、運動をこれから始めようと思っている方は、まず、週1回から行うといいでしょう。)

## 藍住南タイガース

11月20日と23日、藍住東小学校を中心に開催された第20回藍住新人大会で、藍住南タイガースが見事優勝に輝きました。



## 藍住真導

「冬に鍛える三四郎のつどい」が、11月19日と20日に国立室戸少年自然の家で開催され、優勝こそ逸しましたがよく健闘しました。

### 準優勝

藍住真導スポーツ少年団A

上井 輝(西小5)

前田 晃良(西小5)

長谷川綾一(西小5)

### 第3位

藍住真導スポーツ少年団B

片岡 志乃(堀江南小6)

古川 秀真(北小6)

木下 翔太(南小6)

\*4年生で結成されたCチームも予選リーグを突破しました。



## 藍住エンジェル

第11回日和佐ジュニアオープンバドミントン大会が、11月23日に日和佐町総合体育館で開催されました。結果は次のとおりです。

第1部 6年生以下	シングルス 第3位	木村 友輔(西小)
第2部 5年生以下	シングルス 優勝	金森 望(川内北小)
第2部 5年生以下	シングルス 第3位	三好 映理香(西小)
第3部 4年生以下	シングルス 優勝	水口 恭兵(東小)
第3部 4年生以下	シングルス 第3位	藤本 英(東小)
第1部 6年生以下	ダブルス 第3位	浅野 孝介(助任小)
		折部 雄太(西小)
第2部 5年生以下	ダブルス 準優勝	金森 望(川内北小)
		三好 映理香(西小)
第3部 4年生以下	ダブルス 第3位	水口 恭兵(東小)
		藤本 英(東小)



第7回川内オープン小学生バドミントン大会が、12月4日に愛媛県の川内勤労者体育センター、川内中学校体育館で開催されました。結果は次のとおりです。

6年生以下男子	シングルス 準優勝	木村 友輔(西小)
6年生以下女子	シングルス 優勝	藤本 陽奈(東小)
5年生以下女子	シングルス 優勝	金森 望(川内北小)
5年生以下女子	シングルス 第3位	三好 映理香(西小)
4年生以下男子	シングルス 準優勝	水口 恭兵(東小)
3年生以下女子	シングルス 準優勝	鶴熊 美樹(国府小)
6年生以下男子	ダブルス 第3位	浅野 孝介(助任小)
		折部 雄太(西小)
4年生以下男子	ダブルス 優勝	藤本 英(東小)
		佐藤 和哉(東小)
3年生以下男子	ダブルス 優勝	新田 将大(東小)
		佐藤 侑紀(東小)
3年生以下女子	ダブルス 準優勝	田中 里佳(東小)
		廣田 美柚(東小)
3年生以下女子	ダブルス 第3位	上浦 美紗(北島小)
		佐藤 夕乃(東小)



第24回県小学生対抗バドミントン大会が、12月10日に松茂町総合体育館で開催されました。結果は次のとおりです。

### 優勝

#### Aチーム

木村	友輔(西小6)
浅野	孝介(助任小6)
折部	雄太(西小6)
藤本	陽奈(東小6)
金森	望(川内北小5)



### 優勝(下位グループ)

#### Bチーム

鶴熊	奈美(国府小6)
扶川	はるな(西小6)
水口	恭兵(東小4)
藤本	英(東小4)
三好	映理香(西小5)



# 町民のみなさんから

## 高齢者技能講習受講生募集

### パソコン講習受講生募集

- 受講内容 パソコン基礎・応用
- 受講資格 藍住町在住で概ね60歳以上の方
- 受講日 2月1日(水)～2月14日(火)のうち10日間
- 受講場所 コミュニティセンター(合同庁舎4階)
- 受講料 無料
- 募集定員 20人(申込多数の場合は抽選)

○申込期間 1月16日(月)～20日(金) 午前9時～午後4時  
(電話での受付はしていません。直接事務局までお越しください。)

○申し込み・お問い合わせ (社)藍住町シルバー人材センター(☎692・1830)

### ガーデニング講習受講生募集

- 受講内容 ガーデニング
- 受講資格 藍住町在住で概ね60歳以上の方
- 受講日 2月16日(木)～2月27日(月)のうち8日間
- 受講場所 シルバー人材センター作業場
- 受講料 無料
- 募集定員 25人(申込多数の場合は抽選)



## 藍住子ども劇場

藍住子ども劇場25周年記念地域公演

「かたつぼ かたつぼ どこいった?」  
(くわえ・ぱべつとステージ)

日時・場所

◎1月20日(金)午後6時30分から

板野町ふれあいプラザ

◎1月21日(土)

藍住町福祉センター

①午前10時30分から

②午後3時30分から

◎1月22日(日)午前10時30分から

北島中央児童館

お問い合わせ

藍住子ども劇場

(☎・FAX)692・7374

〒771-1203 奥野字矢上前91-14

火・水・金の午前9時～午後1時



## 藍の館

◆1月30日まで

新春藍墨絵画・書作品展

◆2月4日～26日

藍住北小学校美術工芸絵画作品展

(藍住愛好会)

## ●こんにちは赤ちゃん

平成17年12月1日～12月31日届出分

子の氏名・性別  
父母の氏名・住所

- 井川 慶音(けいと) 男  
和紀・薫 奥野字矢上前
- 園木 七海(ななみ) 女  
貴博・陽子 奥野字猪熊
- 末田 聖(あきら) 男  
宏・美香 徳命字元村東
- 橋本 葵(あおい) 女  
憲市・若菜 徳命字小塚東
- 山本 心(こころ) 女  
純・小百合 乙瀬字中田
- 安藝 玲緒奈(れおな) 女  
真二・まり子 住吉字藤ノ木
- 青柳 海翔(かいと) 男  
康文・さやか 勝瑞字正喜地
- 杉田 大翔(だいき) 男  
猛・貴子 東中富字西安永
- 岡本 愛姫(あいひ) 女  
崇志・水希 富吉字岸ノ下
- 板東 愛佳(あいか) 女  
利典・貴実子 徳命字元村

- 川上 大智(だいち) 男  
航世(こうせい) 男  
智広・稚草 東中富字鐘場傍示
- 久米 みくりあ 女  
壮太・和代 徳命字前須西
- 下川 ひより 女  
浩史・真紀 住吉字乾
- 庄野 優一(ゆういち) 男  
元昭・貴実子 笠木字西野
- 森本 渚生(しょう) 男  
裕也・純子 富吉字須崎
- 林 祐希(ゆうき) 男  
和昭・悦子 矢上字江ノ口
- 中村 夢空(ゆら) 女  
達也・真奈美 富吉字富吉
- 廣瀬 陵(りょう) 男  
健二・真理子 徳命字元村東
- 森田 悠斗(ゆうと) 男  
耕平・和美 矢上字安任
- 飯田 彩華(あやか) 女  
正史・由紀恵 東中富字長江傍示

## ●おくやみ申し上げます

平成17年12月1日～12月31日届出分

- 横田 靖子 65歳 矢上字春日
- 濱口 志津子 79歳 乙瀬字井利口
- 齊藤 美智子 27歳 勝瑞字東勝地
- 井上 治利 67歳 乙瀬字中田
- 田中 明 73歳 矢上字安任
- 石岡 百合子 77歳 乙瀬字出来地
- 八田 道子 68歳 徳命字名田
- 前田 和男 81歳 勝瑞字正喜地
- 勝浦 豪 67歳 富吉字富吉
- 長尾 浩徳 64歳 徳命字小塚東
- 宮西 正子 75歳 住吉字逆藤

## 人の動き

(平成17年12月末現在)

		前月比
人口	32,534人	(+9)
男	15,680人	(-5)
女	16,854人	(+14)
65歳以上	4,439人	(+16)
15歳未満	5,358人	(-16)
世帯総数	11,311戸	(+14)
平均年齢		39.20歳

# 町制施行50周年記念事業

NHKスポーツパーク

## 「木村和司のサッカーパーク」



木村 和司  
(1963-12-25 徳島県)

NHK徳島放送局と藍住町では「木村和司」のサッカーパークを下記のとおり実施します。観覧自由！来場者も参加できるアトラクションも予定しています。みなさんのお越しをお待ちしています！！

とき

平成18年1月28日(土)

午前9時30分

～午後3時45分(予定)

ところ

藍住中学校グラウンド

(藍野郡藍住町美野平久上前1日-1)



橋本 正典  
(1971-12-15 徳島)

大島 隆  
(1972)

### ◆ サッカーパーク内容 ◆

- ① サッカーワンポイントレッスン(※)
- ② シュート de ビンゴ(※参加者全員募集！先着50名様まで)
- ③ NHKミニサッカー大会(※)
- ④ 木村和司ミニトークショー(観覧自由)

※①、③については一般の方からの参加申し込みは受け付けていません。

＜お問い合わせ＞

NHK徳島放送局(事業)

088-626-6996(受付時間:平日の午前10時～午後6時30分)

藍住町企画調整課

088-637-3124

主催: NHK徳島放送局、藍住町、NHKとんちメディアアクトン員員製作センター

協賛: 日本体育協会 協賛: Galbee

## 真打ち競演

日時 2月3日(金)

開場 午後5時45分

開演 午後6時30分

終演 午後8時30分(予定)

場所 藍住町町民会館

出演 にゃん子・金魚(漫才)、ケーシー高峰(漫談)、三遊亭歌之助(落語)、大瀬ゆめじ・うたじ(漫才)、ぺぺ桜井(ギター漫談)、柳亭小燕枝(落語)

主催 NHK徳島放送局、藍住町

お問い合わせ

NHK徳島放送局

「真打ち競演」係

(☎626-5996)

## 平成17年度朝食アイデア料理コンクール 優秀賞 ベジタブルドリア

10分早起き!  
しっかり朝ごはん!

森 竜斗(西小6年)

### ベジタブルドリア 材料(4人分目安)

米	2合
野菜ジュース	適量
にんじん	1本
ピーマン	6個
玉ねぎ	小1個
ウインナー	4本
油	大さじ1
塩	小さじ1/4
こしょう	少々
ケチャップ	大さじ4
卵	4個
溶けるチーズ	80g

### 牛乳

### 材料(4人分目安)

牛乳	800cc
----	-------



### \*献立のいいところ、工夫したところ

- 野菜を少しでも多く取るように、米を野菜ジュースで炊いた。香りもよく、オレンジ色になり、見た目もきれい。
- 野菜と野菜ジュースでビタミンを、チーズ、牛乳でカルシウムを多く取るように工夫した。
- ドリアに入れる野菜は、ミックスベジタブルや冷蔵庫の中にある野菜やきのご類を入れてもよい。

### 作り方(ベジタブルドリア)

- ① 米に野菜ジュースを入れて炊く
- ② にんじん、ピーマン、玉ねぎはみじん切り、ウインナーは一口大に切る。
- ③ フライパンに油を熱し、②を炒める
- ④ ③に①のごはんを入れ、塩、こしょう、ケチャップで調味する。
- ⑤ グラタン皿に④を入れ、真ん中に少しくぼみを入れ、卵を割り入れ、まわりにチーズを散らす。
- ⑥ オープンで約3～5分焼く。(チーズに焼き色がつく程度)

### 1人分の 栄養価

エネルギー	699kcal
タンパク質	26.2g
脂質	27.5g
カルシウム	457mg
塩分	2.3g